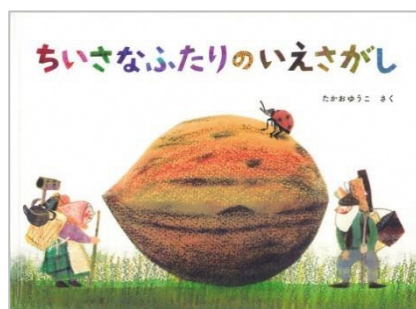


時津町は「家読」を推進しています

# たまには テレビをけして

ようじむ 幼児向け 2023年 ねん なつごう 夏号



## 「ちいさなふたりのいえさがし」

たかお ゆうこ/作 (福音館書店)

おおき 大きな木の下に、ちいさな おばあさんとおじいさんがすむ、くるみの家がありました。

ある日、大きなひょうがふってきて、くるみのいえはこなごなにこわれてしまいました。そこでふたりは、あたらしい家をさがしにでかけました。

たんぼほのわたげにつかまってとんでいき、着いたのは…いちごばだけ！

## うちどく 家読とは

家族みんなで好きな本を読んで、読んだ本について話す。これが「うちどく (家読)」です。難しいルールは要りません。

家族みんなでルールを決めてはじめてみましょう。

家族で同じ本を読みあったり、おとうさんやおかあさんに読み聞かせをしたりと楽しい時間を過ごしましょう。



## 「ママ、ママ、おなかがいたいよ」

レミイ・シャーリップ/文・絵  
バートン・サプリー/文 つぼい いくみ/訳  
(福音館書店)

おとこ 男の子が、おなかがいたいとママに言っているよ。たいへんだ！ 男の子のおなかが、パンパンにふくらんでいる！ すぐにおいしゅさんにみてもらわなきゃ。

おいしゅさんがおなかの中をしらべてみると…中からでてきたものは、いったいなんだろう？



## 「くらべるえほん たべもの」

ちかつ たけお/作・絵 (学研プラス)

たべものが二つならんでいるけれど、いったいどこがちがうんだろう？

にているたべものでも、どこかがすこ〜しちがっているよ。

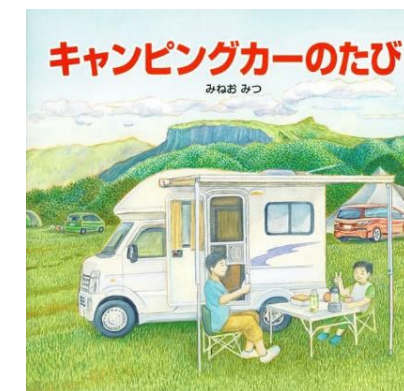
じっくりかんさつして、家族ではなしあってみよう！



## 「なつのおとずれ」

かがくい ひろし/作・絵 (PHP 研究所)

きしょうよ ぼうし カタツムリの気象予報士が、テレビで梅雨明けを伝えると、たいようが夏の仲間たちにお知らせします。スイカにセミにせんぷうき。蚊取り線香やトウモロコシもご一緒に。みんな、急いで急いで！ いってらっしゃーい！



## 「キャンピングカーのたび」

みねお みつ/作・絵 (福音館書店)

「のろのろごう」は、ぼくのうちのキャンピングカー！ 車の中でごはんを食べたりねむったりできるすぐれもの。まるで「はしるおうち」だね。

さあ〜、のろのろごうで、キャンプ場にでかけよう！

いま、大人気のキャンピングカー。いろいろな種類や中のようにすがくわしくわかって、ワクワクしちゃう絵本です♪



## 「わたしのかみがた」

樋勝 朋巳/作 (ブロンズ新社)

ぼうしをとると、ほら、わたしおもしろいかみがたしてるでしょう？ どうしてこんなかみがたになったかというところ…。うれしいときのかみがた、かなしいときのかみがた、でもね、どんなかみがたをしていても、わたしはわたし。